maxell

コンパクトPCカメラ PM5

取扱説明書（保証書付き）

このたびはマクセル製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよく読み、**正しくインストールを行なった上で、本機をパソコンに接続してください。**また、この取扱説明書は保証書として大切に保管してください。

PM5のホームページ
http://www.maxell.co.jp/pm5/
ユーザー登録は上記のページより行なってください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター
〒102-8521　東京都千代田区飯田橋2ー18ー2
TEL (03)5213-3525　FAX (03)3515-8261
受付：月曜日から金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前9：30～12：00 および 午後 1：00～5：30
ホームページ　http://www.maxell.co.jp

P04M0404A12

安全上のご注意　安全にお使いいただくために必ずお守りください。

表示の説明

⚠ 危険	「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性が差し迫って生じる可能性があること」を示します。
⚠ 警告	「誤った取扱いをすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠ 注意	「誤った取扱いをすると人が傷害*1を負う可能性または物的損害*2のみが発生する可能性があること」を示します。

＊１：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
＊２：物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

絵表示の例	禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	強制	強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告	
	● 修理や改造、または分解しないでください。 火災、感電、またはけがをする恐れがあります。 修理や改造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を負いません。 また、修理や改造、分解に起因する故障に対する修理は保証期間内であっても有料となります。
	● 水・薬品・油等の液体に浸さないでください。 ショート、感電、火災の恐れがあります。また、故障の原因になります。
	● 雷が鳴り出したら、本製品やUSBケーブルに触れたり、本製品をパソコンなどへ接続しないでください。 落雷による感電の危険性があります。
	● 添付のCD-ROMはパソコンのCD-ROMドライブ以外では、絶対に再生しないでください。大音量により耳に障害を負ったり、スピーカー等の音声出力装置を破損する恐れがあります。

⚠ 警告

- 濡れた手で触らないでください。
  感電・故障の恐れがあります。
- 発熱物・発火物の近くでのご使用は避けてください。
  発煙・火災の恐れがあります。
- 曲げたり、落としたり、上に重いものを載せたり、強い衝撃を与えた場合は、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
  そのまま使うと、発煙、火災の恐れがあります。
- 水・薬品・油等の液体によって濡れた場合は直ちに使用を中止し、お買い求めの販売店または当社の「お客様ご相談センター」まで点検を依頼してください（有料）。
  ショート、感電、火災の恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品やパソコン本体を次のような場所では使用しないでください。故障の原因となります。
  ・不安定な場所　・振動のある場所　・衝撃のある場所
  ・ホコリの多い場所　・強い磁気の発生する場所
  ・高温／多湿の場所　・直射日光の当たる場所
- 静電気・電気的ノイズの発生しやすいところでのご使用・保管は避けてください。
- USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指で押さえながら挿抜してください。
  ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。
- 本製品を設置する場合は、安定したところに置いてご使用ください。不安定な場所でのご使用は、落下・転倒による故障の原因となります。
- ノートパソコンのディスプレイに本製品をクリップしたまま、液晶の蓋を閉じないでください。
  ディスプレイが破損する原因になります。
- ノートパソコンのディスプレイにクリップする場合、クリップが液晶に直接当たらないようにはさんでください。
  ディスプレイが故障する恐れがあります。
- 長期間、本製品をご使用にならない場合、パソコンからUSBケーブルを抜いておいてください。

目 次

安全上のご注意 ・・・

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽して制作しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個人利用を除き禁止されております。また、無断転載は固くお断りします。
- Microsoft Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- PC/ATは米国International Business Machines社の登録商標です。
- 本製品およびこの取扱説明書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にTMおよびRマークは明記しておりません。

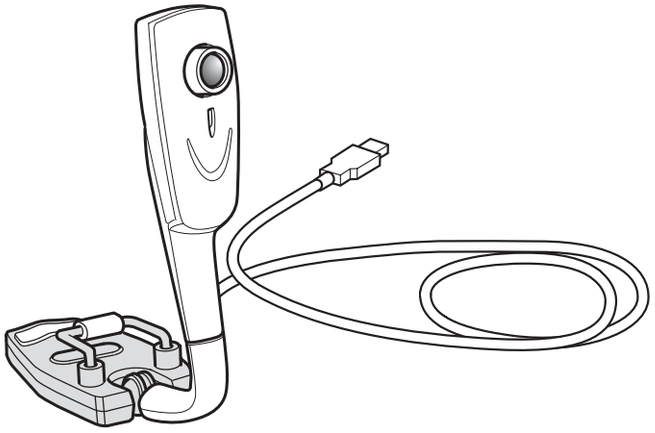
免責事項

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる二次的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。　　This product is supported only in Japan.

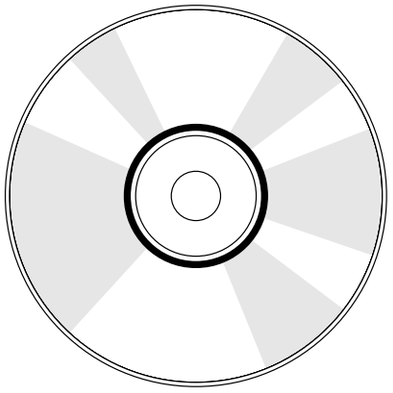
パッケージの内容確認と動作環境

■パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、下記のものが入っています。お使いになる前に、必ず内容をご確認ください。不足品や破損品などがありましたら、すぐにお買い求めの販売店までご連絡ください。



カメラ本体



CD-ROM
（ドライバソフト、
ビデオメールソフト）

取扱説明書（本書）
保証書（裏表紙）

■動作環境

本製品は下記の環境に対応しています。

対応機種

下記OSがプリインストールされたIBM PC/AT互換機（Windowsマシン）

- PentiumⅡ 350MHz以上（PentiumⅢ 650MHz以上推奨）
- 128MB RAM（256MB以上推奨）
- USBポート 1.1以上
- CD-ROMドライブ
- ハードディスクに160MB以上の空き容量（320MB以上推奨）

対応OS

- Windows98SE/2000Pro/Me/XP（日本語版）

※Windows98には対応していません。

※OSのアップグレードおよび自作機については動作保証していません。

■お使いになる前に

本製品をご使用になる場合は、下記の点にご注意ください。

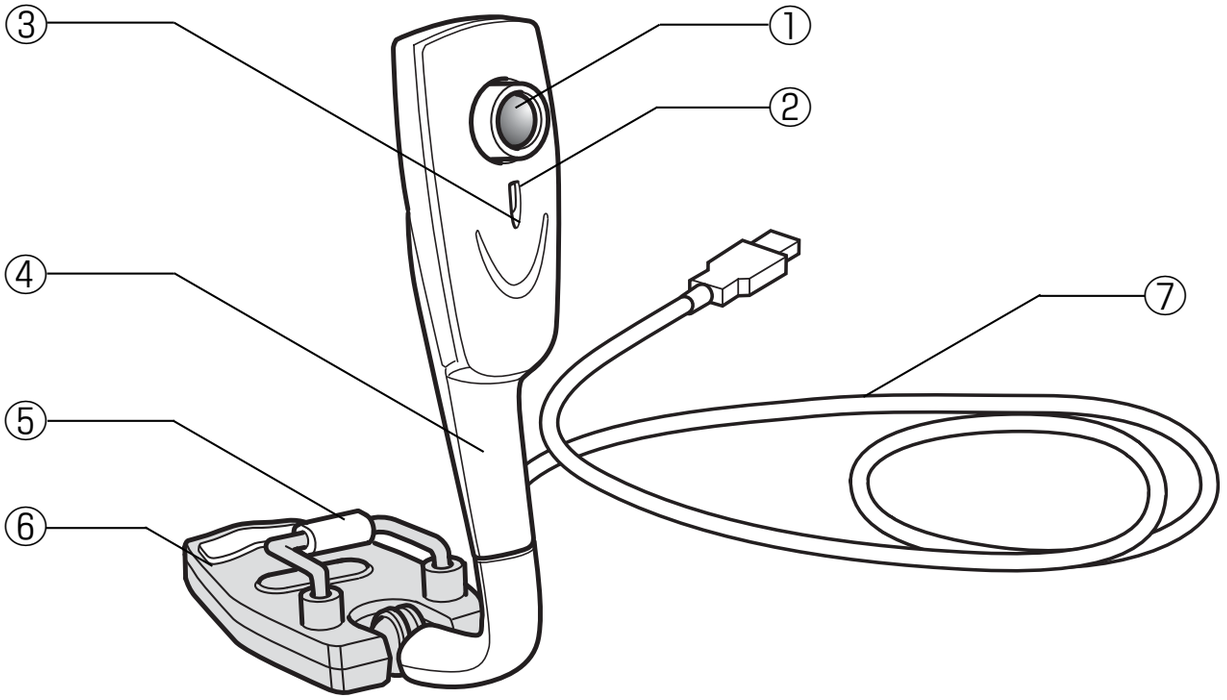
- 本製品を導入するための作業を始める前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。

■制限事項・注意事項

- パソコンのUSBポートの電源供給能力によっては正常に動作しない場合があります。USBハブをご使用の場合は、動作の保証をいたしかねます。やむを得ずご使用になる場合はセルフパワー型でお試しになることをお奨めします。
- 同時にUSBインターフェイスを使用する機器がある場合、正常に動作しない場合があります。
- すべてのパソコンにおいて動作を保証するわけではありません。
- 本製品には、インターネットTV電話用ソフトは添付されていません。別途ご用意いただくか、マイクロソフト社のMSN Messengerをダウンロードしてお使いください。WindowsXPに標準添付のWindowsMessengerでもお使いになれます。
- インターネットTV電話のアプリケーションソフトをお使いになる場合に、各ソフトのユーザー登録等が必要となる場合があります。
- インターネットTV電話を行う場合は、インターネットに接続する通信環境が必要です。

各部の名称と設置例

■各部の名称



① カメラレンズ
レンズのフォーカスリングをまわして焦点を合わせます。

② LEDランプ
動作中は青色に点灯します。

③ マイク
USB経由で音声を取りこむことができます。

④ アーム
前後に動かしてカメラの角度調整を行ないます。

⑤ クリップ
ノートパソコンのディスプレイをはさんで設置します。(厚さ最大15mmまで)

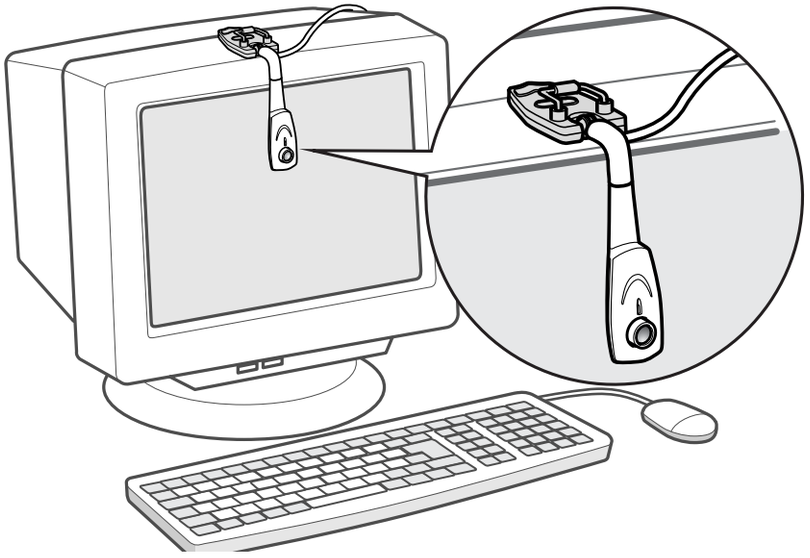
⑥ 台座
カメラを立てて使用します。
カメラを左右に180度回転させて、CRTモニタの上におく事も可能です。
カメラのヘッドが逆さまになった場合、取り込む画像を自動的に上下反転する機能を持っています。

⑦ USBケーブル
パソコン本体のUSBポートに接続します。

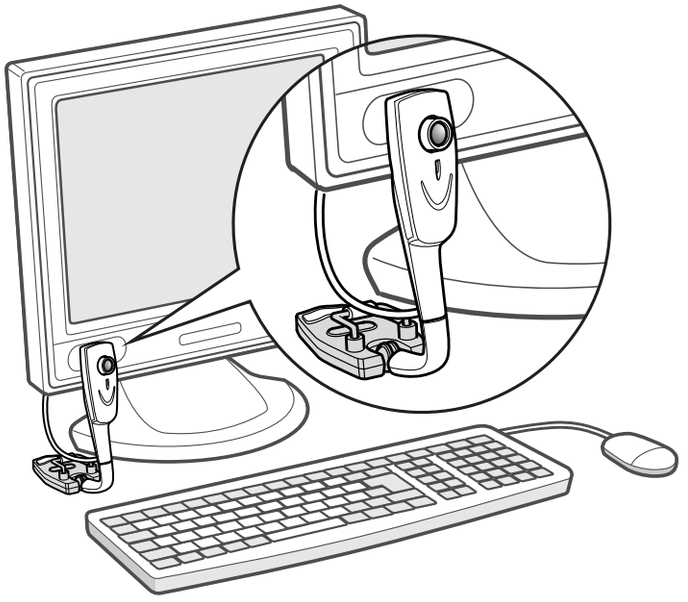
※カメラ本体を振ると音が鳴ります。これはカメラのヘッドを逆さまにした場合、取り込む画像を自動的に反転させるスイッチの音です。

■設置例

CRTモニタの場合

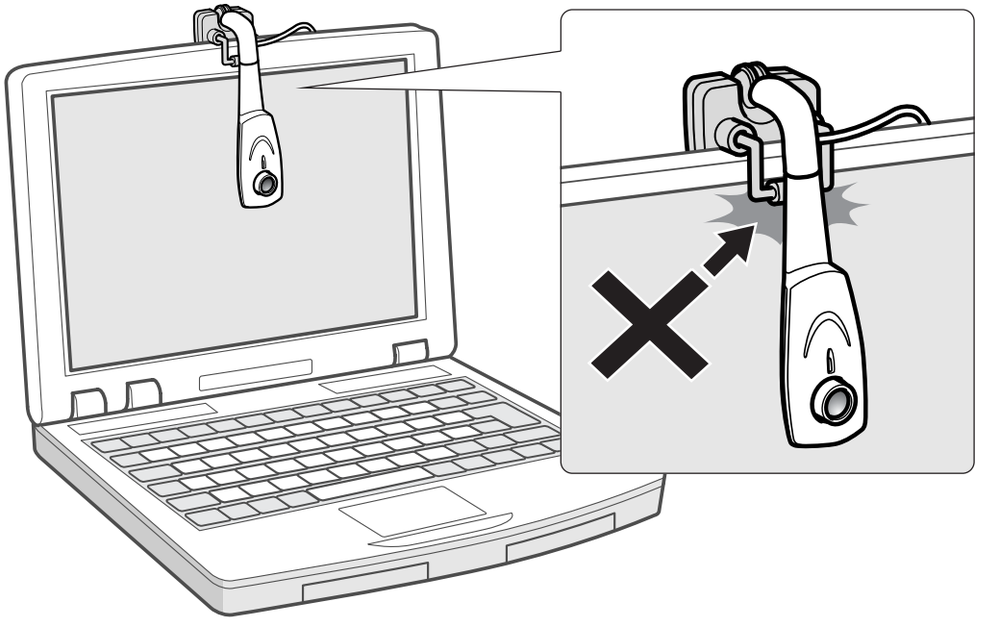


液晶モニタの場合



カメラが転ばないように、水平な場所に設置してください。

ノートパソコンの場合



カメラが外れないように、しっかりとクリップで固定してください。

注意：液晶モニタの形状によってうまく取り付けられない場合や、液晶を傷つけるおそれがあります。その場合は卓上に設置してください。

ドライバのインストール

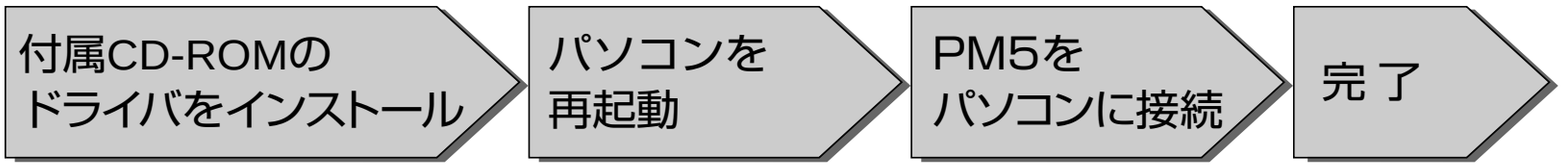
■セットアップの手順

PM5を初めてお使いになる場合、パソコンに接続する準備が必要です。ドライバをインストールすることによって、インターネットテレビ電話やビデオメール等のアプリケーションソフトで、PM5を使用する事ができます。

なお本製品には、インターネットTV電話用ソフトは添付されていません。別途ご用意いただくか、マイクロソフト社のMSN Messengerをダウンロードしてお使いください。WindowsXPに標準添付のWindowsMessengerでもお使いになれます。

下記手順をよくお読みになってから作業を行ってください。

注意：インストールが完了するまでPM5をパソコンへ接続しないでください。



※Windows 98SEではドライバをインストールする際に、OSのセットアップディスクが必要になる場合があります。あらかじめご用意ください。

■セットアップ

※ご使用のシステム環境により、表示画面が若干異なる場合があります。

ドライバのインストール

パソコンにドライバをインストールする場合は下記の手順で行います。

1. Windows上で起動されているアプリケーションソフトを終了させてください。
   ドライバのインストール後にパソコンの再起動が必要です。
2. 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。

3. セットアッププログラムが自動的に起動したら「ドライバインストール」を選択して、クリックします。

■PM5のドライバをインストールします。ドライバをインストールすることによってアプリケーションソフトで、PM5を使用する事ができます。

■VideoLive Mailをインストールします。

■マイクロソフト社のMSN Messengerのホームページへ接続します。
MSN Messengerのダウンロードが可能です。

＊環境によっては接続できない可能性があります。

＊ＵＲＬの変更等で接続できなくなる可能性があります。

本製品には、インターネットTV電話用ソフトは添付されていません。別途ご用意いただくか、マイクロソフト社のMSN Messengerをダウンロードしてお使いください。WindowsXPに標準添付のWindowsMessengerでもお使いになれます。

セットアッププログラムが自動起動しない場合は［マイコンピュータ］から[PM5(E：)]（ドライブレターE：はお使いの環境によって違います）をダブルクリックしてください。セットアッププログラムが起動します。
セットアッププログラムが起動せずCD-ROMの内容が表示された場合は、[Menu]をダブルクリックしてください。

4. 〔次へ(N)＞〕をクリックします。
インストール画面の指示に従い、インストールを続けてください。

5. 〔完了〕をクリックします。

以上でドライバのインストールは完了です。

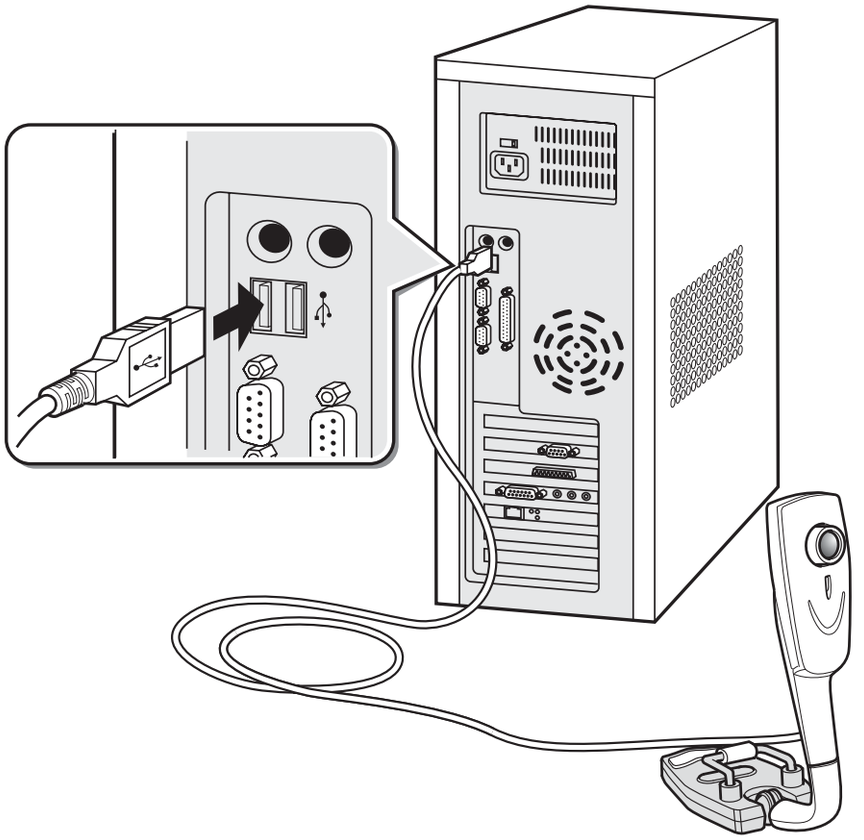
注意：ここで必ずCD-ROMを取り出してください。

パソコンを再起動して、13ページ「パソコンへの取り付け」に進んでPM5をパソコンに接続してください。

パソコンへの取り付け

1. PM5のUSB接続端子をパソコンのUSBポートに接続します。コネクタはしっかりと奥まで差し込み、確実に接続してください。

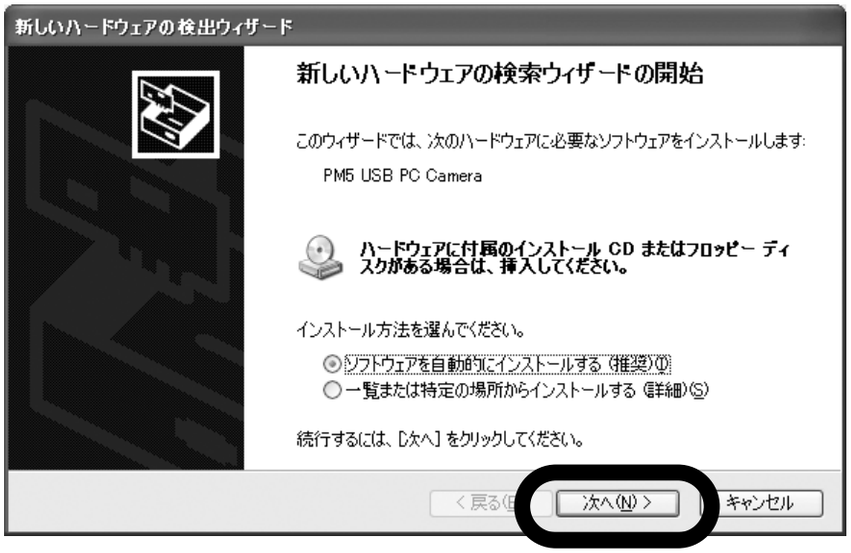
※USBポートの位置はお使いの機種により異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。



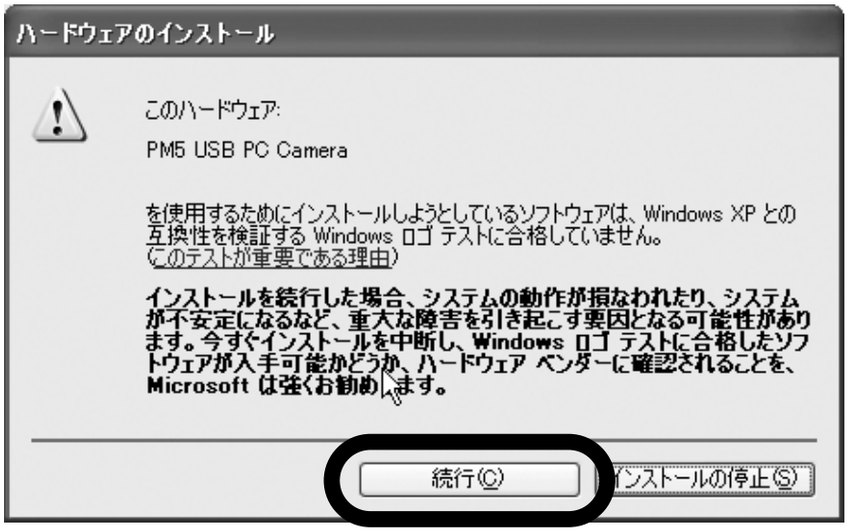
Windowsのセットアップウィザードにより「PM5」が自動認識されます。

Windows XPの場合のみ、以下の手順により認識させてください。

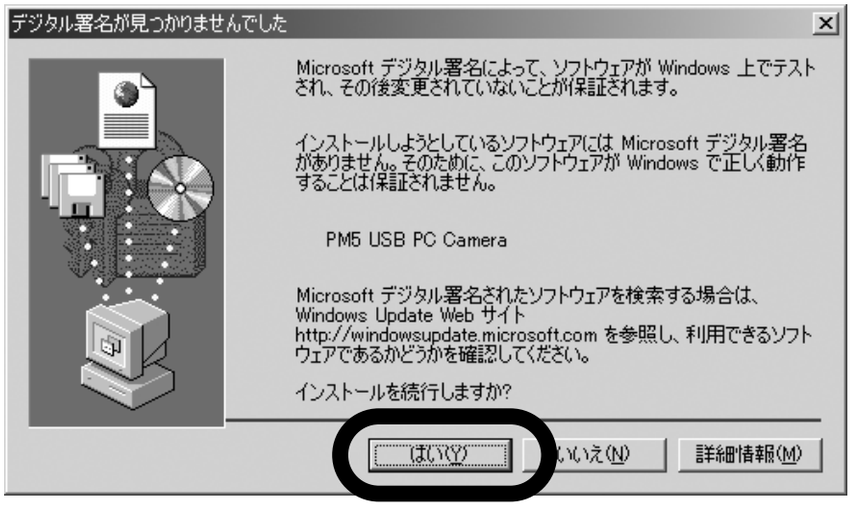
2. ドライバソフトウェアをインストール後に、初めてPM5をパソコンに接続すると「新しいハードウェアの検出ウィザード」が立ち上がります。「ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）」を選んで、〔次へ(N)＞〕をクリックします。



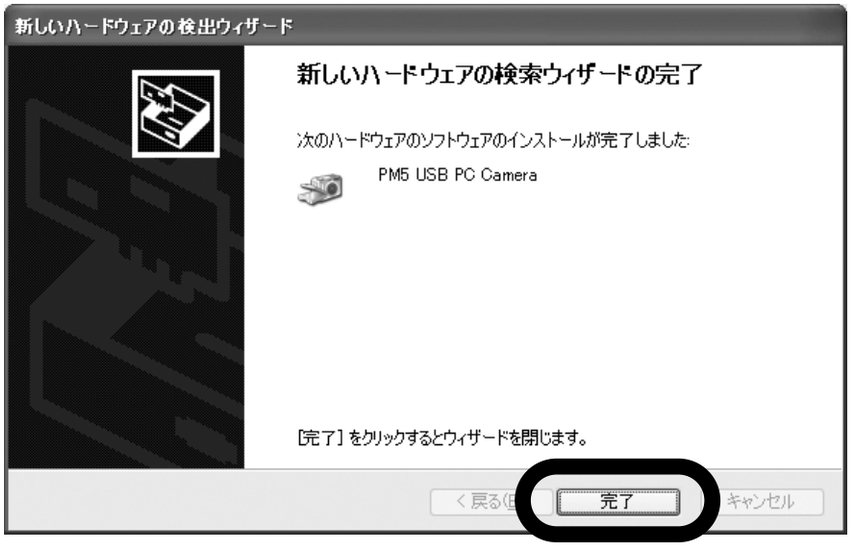
※ご注意：Windows XPでご使用になるとき、ハードウェアの検出時に下の画面のようなメッセージが表示されます。当社にて動作確認済みですので、〔続行(C)〕をクリックしてください。



Windows2000においても、同様にメッセージが表示されます。当社にて動作確認済みですので、〔はい(Y)〕をクリックしてください。



3. 〔完了〕をクリックします。

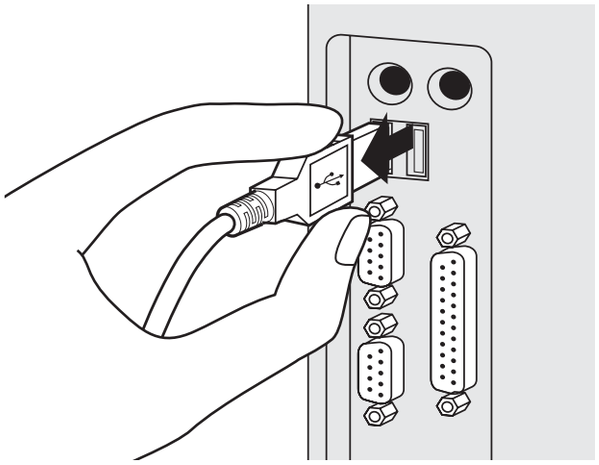


以上でパソコンへの取り付けは完了です。

新しいハードウェアの検出ウィザードはカメラとマイクで2回行なわれます。

PM5の取り外し

PM5をパソコンから取り外すときは、お使いになったアプリケーションを終了してから取り外してください。



注意：USBコネクタを挿抜するときは、コネクタの両端を指で押さえながら挿抜してください。ケーブル自体を引っ張ると、破損の原因となります。

ドライバのアンインストール

パソコンからドライバをアンインストールする場合は下記の手順で行います。

1. 〔スタート〕→〔すべてのプログラム(P)〕→〔PM5〕から〔アンインストール〕をクリックします。

※画面はWindows XP のものです。
（OSによって異なります）

2. 〔削除（R)〕にチェックを入れて〔次へ（N）>〕をクリックします。

3. 〔OK〕をクリックします。

4. 〔完了〕 をクリックします。以上でアンインストールは完了です。

カメラの映像調整

カメラの映像の調整を行なうことができます。

1. カメラの反転機能

PM5は、カメラのヘッドを逆さまにセットした場合、取り込む画像を自動的に上下反転する機能を持っています。この機能を、停止する手順を示します。

①〔スタート〕→〔すべてのプログラム(P)〕→〔PM5〕から〔PM5 カメラ制御〕をクリックします。

※画面はWindows XP のものです。
（OSによって異なります）

②カメラ制御用のプログラムが立ち上がります。

自動反転機能のスイッチを無効にします。

この機能を再度使用する場合はスイッチを有効に戻します。

また、このプログラムでは、カメラ内蔵のマイクの音声をミュートする機能があります。音声をミュートする場合は「ミュート」のチェックボックスにチェックを入れてください。

2. 画質の調整

調整用のプロパティを起動します。起動方法はアプリケーションソフトにより異なります。詳細はアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧になってください。

①「イメージコントロール」

・明るさ‥‥画像の明るさを調整します。
・コントラスト…画像のコントラストを調整します。
・ガンマ‥‥画像のガンマカーブを調整します。
・色相 ……画像の色相(色あい)を調整します。
・彩度 ……画像の彩度を調整します。
・シャープ…画像のシャープさを調整します。

②「ホワイトバランス・露出」

・ホワイトバランス
「自動ホワイトバランス有効」のチェックをはずすと、「赤」「緑」「青」をそれぞれ設定ができます。
・露出
・「自動露出有効」のチェックをはずすと、露出の手動設定ができます。

③「USB帯域調整」

「自動有効」のチェックをはずすと、USB帯域の手動設定ができます。
他にUSBの機器を接続する場合に調整が可能です。

④「カラー有効」

「カラー有効」のチェックをはずすと、取り込む画像が白黒になります。

⑤「上下反転」「左右反転」

「自動反転機能」が無効の場合のみ有効です。チェックを入れることによって画像がそれぞれ反転します。

⑥「逆光補正」

撮影画像が逆光の場合に補正を行ないます。

⑦「ちらつき防止」

蛍光灯の下で使用する場合に設定を行ないます。お住まいの地域の電源周波数に合わせて設定を行ないます。

50Hz:東日本にお住まいの方
60Hz:西日本にお住まいの方

⑧「初期設定」

[初期値] のボタンをクリックすると、工場出荷状態に戻します。
[保　存] ボタンをクリックすると、現在の値を保存します。
[戻　す] ボタンをクリックすると、[保　存] ボタンで保存した値に戻します。

*[保　存]ボタンで保存できる設定は一種類だけです。最後にクリックした値が保存されます。

付属ソフトウェア「VideoLive Mail」の使い方

本製品に付属の「VideoLive Mail」は、音声付きの動画を撮影することができ、その動画をそのままメールで送信できるソフトウェアです。

■「VideoLive Mail」のインストール

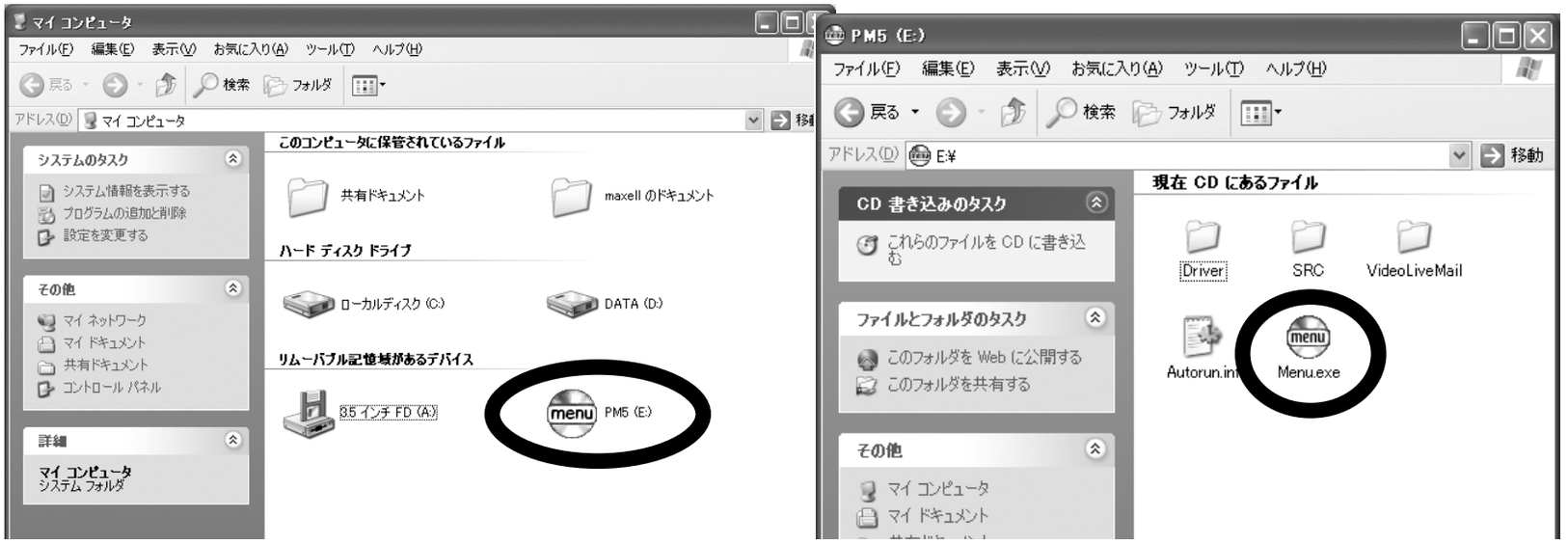
パソコンに「VideoLive Mail」をインストールする場合は下記の手順で行います。

注意：インストールが完了するまでPM5をパソコンへ接続しないでください。

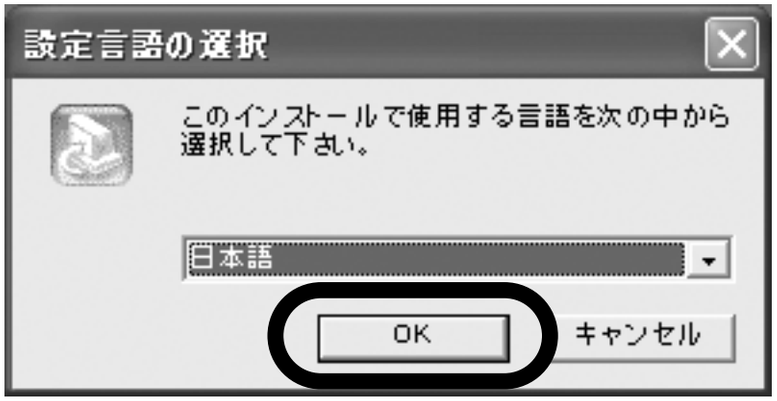
注意：「VideoLive Mail」のインストールにはCDキーが必要です。
CD-ROMの袋に貼り付けてありますので、大切に保管してください。

1. Windows上で起動されているアプリケーションソフトを終了させてください。
2. 付属のCD-ROMをパソコンにセットします。
3. セットアッププログラムが自動的に起動したら「VideoLive Mail インストール」を選択して、クリックします。

セットアッププログラムが自動起動しない場合は［マイコンピュータ］から［PM5(E：)］（ドライブレターE：はお使いの環境によって違います）をダブルクリックしてください。セットアッププログラムが起動します。
セットアッププログラムが起動せずCD-ROMの内容が表示された場合は、[Menu]をダブルクリックしてください。



「設定言語の選択」から日本語を選択し、［OK］をクリックします。



あとは、インストール画面の指示に従い、インストールを完了させてください。

詳しいソフトウェアの使い方はソフトウェア付属のオンラインヘルプを参照してください。
オンラインヘルプは〔F1〕でも起動します。

※画像や音声がうまく取り込めない場合は、システム設定の入力デバイスをご確認ください。
システム設定は画面上の をクリックしてください。
ビデオ入力デバイスは「PM5 USB PC Camera」、オーディオ入力デバイスは「PM5 USB PC Camera Microphone」を選択してください。

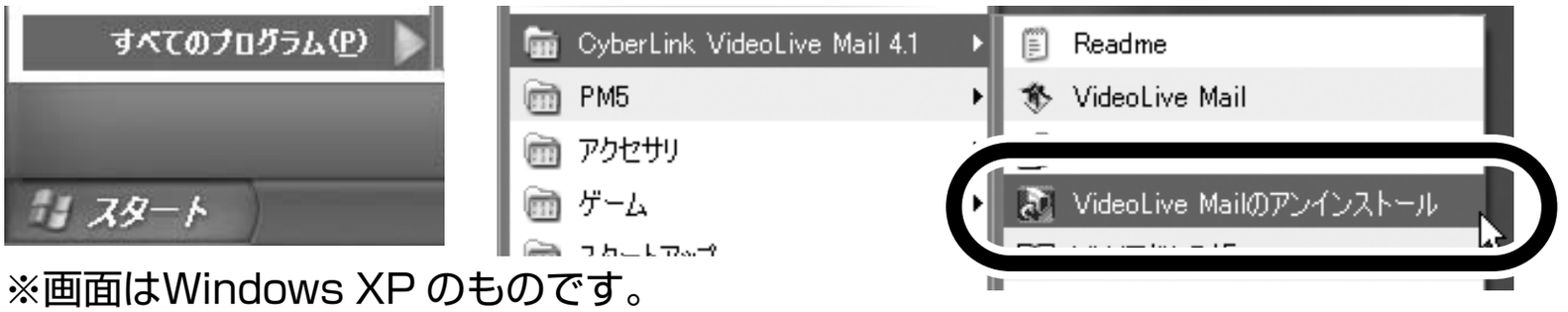
※画質の調整はビデオオプションボタンから行なえます。
設定の詳細は、P. 19をご参照下さい

■「VideoLive Mail」のアンインストール

パソコンから「VideoLive Mail」をアンインストールする場合は下記の手順で行います。

1. スタートメニューから、「VideoLive Mailのアンインストール」を起動します。

〔スタート〕→〔すべてのプログラム〕→〔CyberLink VideoLive Mail4.1〕→〔Video Live Mailのアンインストール〕



※画面はWindows XP のものです。

2. 〔はい（Y)〕をクリックすると、アンインストールを開始します。

3. 〔OK〕をクリックします。

以上でアンインストールは完了です。

「VideoLive Mail」のサポート

■ 「VideoLive Mail」に関するお問い合わせ

「VideoLive Mail」に関するお問い合わせやユーザー登録については、サイバーリンク テクニカルサポートサービスまでお願いいたします。

サイバーリンク株式会社　テクニカルサポートサービス

〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町13-4　共同ビル6F

TEL：（03）3662-8076　FAX：（03）3662-8009

受付：月曜日～金曜日（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前10：00～午後1：00および午後2：00～5：00

テクニカルサポートホームページ：<http://support.cli.co.jp>

ホームページ<http://www.cli.co.jp/>

サポートを受ける際には、パソコンの機種と以下の情報をご準備ください。

・登録済みのCDキー

・ご使用のWindows OSのバージョン、パソコンメーカー

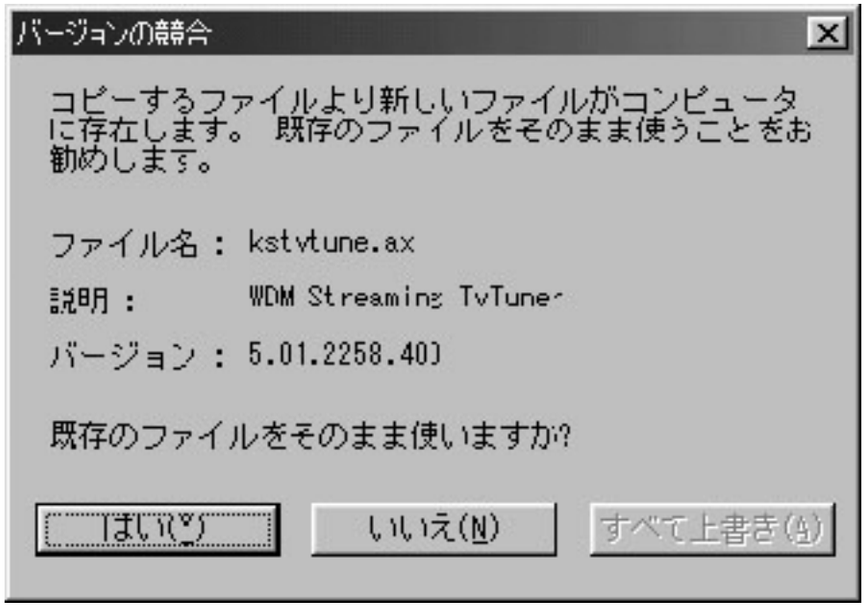
・問題が発生したときの詳しい状態

トラブルシューティング

現　象	原　因	対　策	参　照
セットアップ			
CD－ROMをドライブに挿入してもセットアッププログラムのメニューが立ち上がりません。	ドライブの「挿入の自動通知」がOFFになっている可能性があります。	ドライブのプロパティで「挿入の自動通知」にチェックを入れてやり直してみてください。	P11 P21
		マイコンピュータよりCD-ROMドライブの[PM5]をダブルクリックしてください。	
		「ファイル名を指定して実行」から、CD-ROM上のMenuを実行してください。	
セットアップウィザードの途中で、「WindowsのCD-ROMを挿入してください」というメッセージが表示されました。	Windowsのバージョンやパソコンの環境によってはWindowsセットアップのCD-ROMが必要となります。	あらかじめWindowsのセットアップディスクをご用意の上、ドライバのインストールを行なってください。	P10
セットアップウィザードの途中で、「バージョンの競合」というメッセージが表示されます。 (P. 28参照①)	「PM5」がインストールしようとしたドライバより新しいドライバが既にインストールされています。	既存のファイルをそのまま使用することをお勧めします。[はい(Y)]をクリックして次へ進んでください。	P10

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
「PM5」の画像が表示されません。	USBケーブルがうまく接続できていない可能性があります。	USBケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。	
		USBケーブルを一度はずし､再接続してみてください。	
		違うUSBポートに接続しなおしてください。	
		USBハブや延長ケーブルをご使用の場合は、パソコンのUSBポートへ直接接続してください。	
	アプリケーションソフトから「PM5」が選択されていない可能性があります。	システム設定のビデオ入力デバイスを確認してください。「PM5 USB PC Camera」を選択してください。	P22
	デバイスドライバがうまくインストールできていない可能性があります。	ドライバの再インストールを行なってください。	
映像がスムーズでありません。	画像の大きさによって1秒あたりのコマ数（フレームレート)が異なります。	640x480の画像サイズでは、1秒間に最大で15コマ（フレーム/秒）です。この値はパソコンの性能で異なってきます。	

現　象	原　因	対　策	参　照
ご使用中			
映像がスムーズでありません。	アプリケーションソフトで動画の表示コマ数や撮影コマ数を制限している場合があります。	データサイズを小さくするため、「VideoLive Mail」では撮影の初期設定値を10コマとしています。この値は、[システム設定]で変更できます。	P22
		インターネットテレビ電話のソフトは、通信回線の状況に合わせて、画質やコマ数を自動的に設定します。一般的に、設定を変更することはできません。	
音声が正しく認識できません。 音声が録音できません。	アプリケーションソフトから「PM5」の内蔵マイクが選択されていない可能性があります。	「VideoLive Mail」システム設定の音声入力サービスを確認ください。 「PM5 USB PC Camera Microphone」を選択してください。	P22
	音量コントロールが絞られている可能性があります。	アプリケーションソフトの音量のプロパティで音量コントロールを適正な値に設定してください。	
	マイクがうまく認識できない可能性があります。	USBケーブルを一度はずして、再度接続してみてください。	
撮影した画像に画素欠けや常時点灯があります。	製品の仕様として、若干の画素欠けや常時点灯が存在しますが、製品としての不具合ではありません。	出荷検査において検査を行なっていますが、初期段階で画素欠けや常時点灯が存在する可能性があります。 また、カメラ本体に衝撃等を与えますと、増加する可能性があります。取り扱いにご注意ください。	



（参照①）
バージョンの競合

仕様

型　　番	PM5
形　　式	CMOSセンサ 一体型USB対応PCカメラ
撮像素子	1/4.5"CMOSイメージセンサ
有効画素数	30万画素
フォーカス	20cm～∞（手動調整）
画　　角	44°
フレームレート	最大15フレーム／秒（640×480ピクセル画像時） 最大30フレーム／秒（352×288ピクセル画像以下） ※フレームレートはカメラ単体の性能です。ご使用になるパソコンの性能およびインターネット接続状況等によって異なります。
インタフェース	USBインタフェース1.1 ※USB2.0インターフェースでもご利用になれます。
消費電力	160mA
ケーブル長	1.5m
使用環境	温度：0～40℃ 湿度：20～85%RH（ただし結露なきこと）
質　　量	90g（本体：USBケーブル、台座を含む）
外形寸法	カメラ部：幅27×高さ114×奥行き40mm 台 座 部：幅38×高さ25×奥行き52mm

保証とアフターサービス

■保証書（裏表紙）に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社　お客様ご相談センター

〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2－18－2

TEL (03) 5213-3525　　FAX (03) 3515-8261

受付：月曜日～金曜日まで（ただし祝祭日および当社休業日を除く）
午前9：30～12：00および午後13：00～17：30
ホームページ <http://www.maxell.co.jp/>